

35805-6000-000 GF

パワークランプ

中継接続用

ワイヤーマウントプラグ5極

- 特殊な専用工具が不要で、プライヤーで結線作業が可能な一括圧接コネクタ
- 0.75mm²の太径ケーブルを簡単・確実に接続可能
- 1極あたり最大10Aの許容電流
- 極性キーにより誤挿入を防止
- ワイヤーマウントソケットとの嵌合では、ラッチストップにより、確実な嵌合保持
- パネルマウントタイプも用意



RoHS Compliant

[材料及び処理]	■部品名	■材料及び処理	■備考
	ボディ	ナイロン樹脂	UL94V-0 黒色
	カバー	ポリカーボネイト樹脂	UL94V-0 半透明
	コンタクト	銅合金	ニッケル下地めっき 接点部:金めっき0.5μm以上
[適合対象]	■コネクタ	パワークランプ ワイヤーマウントソケット 35505-6xx0-x0x GF	
	■ケーブル	導体公称断面積および絶縁被覆外径: 表2参照 導体材料: 銅および銅合金、素線径: φ0.16mm以上、導体構造: 撚り線 絶縁被覆材質: 耐熱ビニル/架橋ビニル/架橋ポリエチレンなど 注)適合対象外の電線に関しては、弊社販売担当までお問い合わせください。	
	■パネル	パネル厚: 1.0~2.0mm、パネルカット推奨寸法図参照	
[定 格]	■項目	■規格	
	電圧	AC/DC 250V以下	
	電流	最大10A/極、(但し隣接コンタクト2極以上に通電の場合は最大7A/極)	
	使用温度、湿度	-20~75℃, 85%RH以下	
[物理的特性]	■項目	■規格	■条件
	挿抜力	挿入力: 1.96N(200gf)/pin以下 抜去力: 0.49N(50gf)/pin以上	弊社適合コネクタとの組合せによる。挿抜スピード5mm/分で測定する。規格は単極あたりの算出値。
	耐久性	試験後、接触抵抗増加値(25mΩ以下)を満足すること。	挿抜50回
	耐振動性	試験後、接触抵抗増加値(25mΩ以下)を満足すること。瞬断1μ秒以下。	振動試験時に瞬断を測定する。(表1参照)
	耐衝撃性	試験後、接触抵抗増加値(25mΩ以下)を満足すること。瞬断1μ秒以下。	50G、11m秒、X・Y・Z方向 各3回。
[電気的特性]	■項目	■規格	■条件
	耐電圧	漏れ電流1mA以内で絶縁破壊が発生しないこと。	隣接コンタクト間にAC1000VRMSを1分間印加。
	絶縁抵抗	1000MΩ以上	隣接コンタクト間にDC600V印加し1分後、測定する。
	瞬断	試験中に1μsec以上の瞬断が発生しないこと。	振動試験は3Mシーケンス2として実施。
	接触抵抗	初期接触抵抗50mΩ以下 各環境試験後の接触抵抗増加値が25mΩ以下のこと。	抵抗測定電流1mA、開放電圧20mVの4端子法にて測定する。(弊社適合コネクタとの組合わせ時であり、コンタクトのバルク抵抗を含む。)
			●3Mシーケンス 1/50回挿抜→耐湿試験→塩水噴霧試験 ●3Mシーケンス 2/熱衝撃試験→湿度試験→振動試験 ●3Mシーケンス 3/高温寿命試験 ●H ₂ Sガスシーケンス/50回挿抜→H ₂ Sガス試験 ●耐久挿抜試験/500回挿抜 *各種環境試験条件は表1参照

表1

■試験項目	■試験条件
耐湿試験	-10~65℃、95%RH/10サイクル
塩水噴霧試験	塩化ナトリウム5%溶液、35℃/48時間
熱衝撃試験	-55℃→25℃→85℃→25℃/5サイクル
湿度試験(定常状態)	40℃、95%RH/96時間
高温寿命試験	85℃/1000時間
H ₂ Sガス試験	濃度3±1ppm、40℃、70~80%RH/96時間
振動試験	10→55Hz、振幅1.52mm又は10G、1分間掃引/X・Y・Z方向各2時間